

# 丹波 かいばら 歴史の道

# 織田家の城下町 柏原

兵庫県  
丹波市



かいばらはんじん や あと

## 柏原藩陣屋跡〔国指定史跡〕

陣屋は、織田信休が移封後約20年を経た正徳4年(1714)に造営したものです。当時の陣屋は、約20,000㎡の敷地に表御殿、中御殿、奥御殿のある主屋や台所、幕末には藩校の崇広館等が存在しました。現存するのは文政3年(1820)に再建された表御殿の一部で、昭和46年に国の史跡に指定されました。(柏原歴史民俗資料館入館券で入場できます)

●柏原藩主織田家旧邸長屋門〔県指定文化財〕  
陣屋の表御門にあたる長屋門は、火災にも遭わず陣屋創建当時のまま残っています。内部は、向かって左側が番所、右側が馬見所と砲庫になっていました。



## 太鼓やぐら

江戸時代に建てられた3階建てのやぐらです。最上階には「つつじ太鼓」という大太鼓があり、時報や火事大水等の警報、登城の合図、参勤交代で江戸から藩主が帰藩した時などに打ち鳴らされていました。※内部見学不可



## 織田家廟所

織田信休から9代藩主信民までの歴代藩主とその一族の墓所。江戸時代は織田家菩提寺・徳源寺の境内でしたが、廃寺となり廟所だけが残っています。



### 柏原藩主織田氏系図



### 柏原藩主、織田家の人々

柏原藩(現在の兵庫県丹波市柏原町)は慶長3年(1598)信長の弟である織田信包が丹波国水上郡の内3万6千石を与えられ始めましたが、3代藩主信勝に継嗣がなく、慶安3年(1650)信勝の死去とともに廃絶しました。しかし、元禄8年(1695)に信長の次男、信雄の子孫にあたる織田信休が大和松山藩(現在の奈良県宇陀市)から柏原に国替となりました。この後期柏原藩の所領は、丹波国水上郡、何鹿郡、天田郡の内わずか2万石でしたが、10代にわたり明治4年(1871)の廃藩置県を迎えるまでこの地を治めました。



織田信雄像

### 藩校「又新館」と「崇広館」

藩士の子弟のための学校「又新館」は、嘉永2年(1849)城下に設けられましたが、時の藩主織田信敬が若くして亡くなったことなどからすぐに廃校となってしまいました。その後、安政5年(1858)藩の儒学者、小島省齋の意見により新たに「崇広館」が陣屋の北西隅に建てられ、廃藩置県によって廃校となるまでの間、ここで文武両道の教育が行われました。「易経」の「聖人所以崇徳而廣業也」から名づけられた崇広館の名は、明治6年に開校した「崇広小学校」へと引き継がれています。



## 織田神社

織田信勝を祀った神社。信勝は8歳で柏原藩三代目の藩主となりましたが、28歳の若さで亡くなり、跡継ぎがなかったためお家断絶となりました。信勝の母が邸跡に建てた豊廟が、文政年間に現在の場所に移されました。



## 建勲神社

柏原藩主織田家の先祖である織田信長を祀る神社で、明治2年、朝廷より信長の勤皇敬神を追賞され建織田社の神号を賜り、翌年建勲神社に改められました。陣屋内に仮神座を設けていましたが、明治13年に現在地に建てられました。その後、昭和9年に改築されましたが火災により焼失し、平成18年に復旧完成しました。



## 成徳寺

前期柏原藩主織田家の菩提寺です。3代目信勝公の戒名にちなんで成徳寺と改称されました。

### ●宝篋印塔

織田信勝の追善供養のために建立された宝篋印塔で、江戸初期のもので近世大名の墓らしく装飾に重点が置かれ、どっしりとした重量感があります。





# 織田家の城下町 柏原MAP



- ..... 観光モデルコース (所要時間:約3時間)
- A おすすめ観光ポイント
- G ミニバラ園
- P 駐車場
- T トイレ

### 柏原歴史民俗資料館 田ステ女記念館

柏原藩主織田家に伝来した歴史資料等を展示公開しています。資料館の観覧券で柏原藩陣屋跡も入場できます。田ステ女記念館では、柏原が生んだ俳人「田ステ女」、田家伝来の資料を展示しています。

■入館料/大人200円 中高生100円 小学生50円  
 ■開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 ■休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
 ■問合せ/TEL(0795)73-0177



柏原藩政日記

### 大ケヤキ「木の根橋」

樹齢千年とも推定される大ケヤキの根が、幅6mの奥村川をまたいで自然の橋をかたちづけています。昭和45年に県の天然記念物に指定されています。

■問合せ/TEL(0795)73-0303 (かいばら観光案内所)

### 柏原藩織田まつり・うまいもんフェスタ

毎年10月中旬に、総勢約100名の時代行列やお茶席、柏原藩陣太鼓などが行なわれます。同日、丹波の味覚を一堂に集めた「うまいもんフェスタ」も盛大に開催されます。

■問合せ/TEL(0795)73-0303(かいばら観光案内所)

### 柏原八幡宮

万寿元年(1024)に京都石清水八幡宮の別宮として創建された神社で、国の重要文化財に指定されています。毎年2月17日、18日には三たん一の厄除け大祭が開催されます。

■問合せ/TEL(0795)72-0156(柏原八幡宮)

- 丹波市観光協会 かいばら観光案内所 TEL(0795)73-0303
- 丹波市観光協会 TEL(0795)72-2340

- 最寄駅 ●JR福知山線「柏原駅」  
 最寄IC ●舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」「春日IC」  
 ●北近畿豊岡自動車道「氷上IC」

※地図上の①～⑦は、下記協賛店の番号です。

### 観光ボランティアガイド 「丹波かいばらふるさとガイドクラブ」

城下町柏原を私たちのご案内します。ご利用は2名様以上で、事前の予約が必要。ガイド料は無料です。

●申込先 TEL(0795)73-0303 (かいばら観光案内所)

倉 祥 大 島 中  
 カフェ 販売  
 中島大祥堂 丹波本店  
 丹波市柏原町柏原448 TEL/FAX 0795-73-0160  
<https://www.ntdshop.jp>

Le Clos  
 ル・クロ 丹波邸  
 たんば黎明館内 丹波市柏原町柏原688-3  
 Tel・Fax 0795-73-0096

築150年の武家屋敷跡で手打ち蕎麦や和食中心の料理をお召し上がりください。  
 丹波市柏原町柏原574-2  
 TEL.0795-72-0028

kisaku  
 〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原77-1  
 Tel.0795-72-1044  
 Fax.0795-72-1221  
<http://www.tanba-kisaku.jp>

丹波の料亭  
 さん ゆう ろう  
 三友楼  
 大型バス3台駐車可  
 〒669-3309 丹波市柏原町柏原20  
 TEL.0795-72-1111  
[www.tamba.co.jp](http://www.tamba.co.jp)

「木の根橋の大ケヤキ」  
 漆そのままに  
 地きあげた  
 丹波栗豆を染しむ  
 バウムクーヘン  
 「けやき」  
 丹波のお土産に  
 どうぞ  
 丹波素材のバウムクーヘン専門店  
 丹波市柏原町柏原4-2  
 tel/fax 0795-71-1265  
[www.masayumesakayume.com](http://www.masayumesakayume.com)

丹波の山の芋を使った自慢の  
 ふんわり お好み焼  
 イタリアン料理 お好み焼 りぼん  
 丹波市柏原町北中  
 TEL.0795-72-3370